

【主の祈り】（カトリック／聖公会共通訳）

天におられるわたしたちの父よ、御名が聖とされますように。御国が来ますように。御心が天に行なわれる通り、地にも行われますように。わたしたちの目ごとの糧を、今日もお与えください。わたしたちの罪をお赦しください。わたしたちも人を赦します。わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。国と力と栄光は、永遠にあなたのものです。アーメン

【使徒信条】（日本基督教団 口語訳）

わたしは、天地の造り主、全能の父である神を信じます。わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちからよみがえり、天にのぼられました。そして、全能の父である神の右に座しておられます。そこからこられて、生きておられる者と死んでいる者をさばられます。わたしは聖霊

を信じます。きよい公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、永遠のいのちを信じます。アーメン

【礼拝賛美】

「命の水」

■ここに命の水が あふれ流れる
罪も けがれも 洗い きよめられる
飢え渇くもの すべて 満たされていく
命なきもの すべて 花を咲かす

すべてが生きている その水は癒し
すべてが生きている その水は命
すべてが生きている その水は満たし
私は生きている

▼あなたが源 わが命 力 とこしえに
あなたが源 あふれ流れ川となる

★決して渇かない 命の泉
信じる者みな 生き返る
決して揺るがない 命の泉
すべて麗しく 生き返る

「神の国と神の義」（2回）

神の国と神の義を まず求めなさい
そうすれば みな与えられる
ハレル ハレルヤ

イエスは彼らに言われた。「どうして怖がるのですか。まだ信仰がないのですか。」彼らは非常に恐れて、互いに言った。「風や湖までが言ひつとを聞くと、は、いったいこの方はごなたなのだろうか。」

（マルコの福音書 4章40、41節）

8月は記念の日がたくさんあります。その中で異色の記念日を「存じますか？」

8月13日は「怪談の日」だそうです。私が子どもの頃はテレビでもこの季節には「怪談」「幽霊」「心霊現象」を扱うバラエティ番組が多かったように記憶しています。私は苦手で観ませんでした…。

どうして夏は怪談話なのでしょう？恐怖にゾッとすると暑さを忘れるためでしょうか。民俗学者の折口信夫氏によれば、その由来はお盆にあるそうです。江戸時代、夏には歌舞伎で幽霊が出る演目が上演されたそうです。それは古来農村で演じられた盆狂言の伝統

を引き継いでいるとのこと。盆狂言ではお盆に帰ってくると言われる魂への鎮魂の芸能でした。日本社会にとって夏とは、死者の霊に心を向ける季節です。

現代社会は科学万能主義で目に見えないものは信じないというのが表向きです。しかしその一方で、「占」を意識しパワースポットなどに出かける人は少なくありません。人は心の奥深くでは、目に見えない存在を意識するということの現れでしょう。

聖書には悪霊の働きが記されています。それは決して昔話やおとぎ話ではありません。シオン教会はいたずらに霊の働きを扱いま

せん。これは注意深く理解しなければ間違った方向に向かうからです。だからといって、霊の働きを否定するものではありません。

マルコ5章には悪霊レギオンに憑かれた男性が登場します。彼は悪霊に苦しめられ、傷つけられ、人々との関わりから切り離されて生きづらく苦しい生活にありました。悪霊の目的は人の人生を破壊することです。

聖書は、聖霊以外の霊の働きは悪霊だと言います。ですから、占いやパワースポット、開運を謳うものには手を出してはいけません。それらは、表向きは幸福をもたらすように宣伝します。しかし聖書は告げます。サタンは御使いの顔をして近づくのです。

イエス様はすべてを治める主です。目に見えない悪霊も、目に見える自然界も、人間を翻弄するものを制する御方で、信じる者に平安を与えてくださいます。（四39、五15）（泰）

8月18日 プレイズサンデー
 第1礼拝 9時 荻野牧師 荻野兄
 第2礼拝 11時 荻野牧師 高橋美姉

前奏
 招詞 マタイの福音書11章28節
 会衆賛美 聖歌25 御神の愛をば
 主の祈り 口語訳(週報4面)
 交読 詩篇37篇1〜9節
 (旧約聖書968頁)

礼拝祈祷
 使徒信条 口語訳(週報4面)
 会衆賛美 いのちの水
 会衆賛美 神の国と神の義を
 聖書朗読 マルコの福音書
 4章35〜5章20節
 (新約聖書 73頁)

説教 悪霊に支配された男 荻野泰弘牧師
 会衆賛美 聖歌488 神のたまう安けさ
 献金
 頌栄 聖歌376 父御子御霊の
 祝祷
 報告
 感謝祈祷 奏楽

【招詞(主の招きのことば)】
 マタイの福音書11章28節「すべて疲れ
 た人、重荷を負っている人はわたしのも
 とにきなさい。わたしがあなたがたを休
 めさせてあげます。」アーメン

【本日の予定】
 ■会堂清掃 第2礼拝後
 ■小学科礼拝 11時〜3時
 ■こひつじ礼拝 11時〜4時
 ■バイブルカフェ
 12時15分〜45分 談話室
 ■茶話会
 「礼拝回数の変更について語り合う」
 13時30分〜15時 3階

【本日の礼拝奉仕者】
 ■第1礼拝
 礼拝祈祷 司会者
 聖書朗読 司会者
 献金1階 司会者
 献金祈禱 司会者
 報告 荻野牧師
 受信 配信チーム

■第2礼拝
 礼拝祈祷
 聖書朗読
 献金1階 2階
 献金祈禱 司会者
 報告 荻野牧師
 会場 司会者
 受付 荻野牧師
 パワポ パワポチーム

【来週の礼拝説教】田中英師
 ルカの福音書15章11〜24節

【本日 茶話会】
 「礼拝回数の変更について語り合う」
 時間 午後1時半〜
 会場 3階ホール

10数名の兄姉が出席を予定していま
 す。当日参加も歓迎します。
 小グループに分かれての語り合い。1
 グループ4〜5名になる見込みです。肩
 の力を抜いて語り合えたらと思います。
 お茶の用意があります。

【今後の予定】
 ■ハレルヤコーラス練習 8/25
 ■創立記念日礼拝(聖餐) 9/1
 ■敬老の祝い
 文書伝道デイ 9/8

昼食は各自で済ませていただき、時間
 までにお集まりください。
 時間までも3階を使っていただけま
 す。お弁当を買ってきて召し上がるなど、
 自由にお過ごしください。

【第66回シオン霊修会】
 蒲田から30名を越える兄姉が申し込
 んでおりシオン全体で70名程の参加。

■送迎バスを利用の方へ
 9/15(日) 蒲田出発 10時30分
 現地到着 13時頃
 当日は渋滞が見込まれます。
 第1礼拝終了後に出発します。

【お祈りください】
 ■小学科バイブルキャンプ
 (蒲田・茅ヶ崎合同)
 8/23(金)〜24(土) 箱根高原ホテル

【報告】ネパール人教会創立10周年
 先週、荻野牧師が訪ねました。学業や
 仕事で来日の方々が中心で、若い方が多
 い教会です。集会では教会と牧師のため
 にアツク祈っていたのが印象的でした。
 おいしいネパールカレーをごちそうに
 なりました。

【この季節に思う】
 九州南部で大きな地震が発生し、それ
 に伴い気象庁が南海トラフ地震臨時情
 報を発表しました。その矢先に神奈川県
 で震度5弱の地震が発生し、驚きと共に
 不安な気持ちになりました。元旦には能
 登半島大地震が発生したこの年、重ねて
 災害が起こらないようにと願います。
 一方で東日本大震災以降、日本はい
 つつと大きな地震が起きてもおかし
 くないと言われます。そもそも突然に災
 害などに見舞われるのがこの世界。
 この事実を受け止め、身の回りの防災
 用品のチェックや、災害が発生した時の
 避難場所の確認、家族や周囲の人たちと
 もしもの時の行動を語り合う時として
 とらえて、災害を恐れすぎず、備えを怠
 らずにいたいものです。

また、インターネットで多く見かける
 予言めいた警告やセンセーショナルな
 話には惑わされないように注意するこ
 とも大切です。不安な気持ちが高まると
 人は刺激的なメッセージに心が囚われ
 ます。けれども、そこに巧妙に人を欺く
 翼があります。現代社会は、情報が玉石
 混交の時代です。情報をたくさん持つこ
 とが大事なのではなく、たくさんある情
 報を正しく見分ける力が問われます。
 まことの知恵は主から与えられます。
 自分の限界をわきまえて主に頼り、祈り
 つつ主の導きと助けを求めたいと願
 います。